



11/25 道路愛護作業コンクール表彰

フラワー部門で下高南部環境向上推進会(写真)が最優秀賞、株式会社小金建設と上延生シニアクラブが特別賞を受賞しました。最優秀賞は環境美化活動において特に優秀な活動を実施した団体に、特別賞は5年連続で活動を継続した団体に贈られるものです。



1/4 ご長寿万歳!
内山ケサさんが100歳の誕生日

内山ケサさん(芳志戸)が、100歳のお祝いに笑顔で応えました。若い頃は農業に勤しみ、地域の皆さんと一緒に温泉旅行に出掛けることが好きだったそうです。ご家族からは「100歳おめでとう。これからも元気でいてください」とお祝いの言葉がありました。



1/11 栃木県女性農業士に
岡田由美子さん

岡田由美子さん(稲毛田)が、栃木県女性農業士に認定されました。岡田さんは、幼少の頃から梨の栽培に親しみ、現在は主体的に梨農家を営んでいます。今後は、栃木県女性農業士として、地域農業の振興・農村の男女共同参画を推進していきます。



1/4 芳賀東小学校区
学童保育施設オープン

祖陽が丘などへの転入による利用者の増加に伴い、芳賀東小学校区の学童保育施設「なかよしくラブ」が同校校庭内に新築され、利用が始まりました。保育室4室のほか、手洗い場などを備えた建物で、定員は50人増加し120人です。



12/5 災害ボランティアセンター
運営訓練

町農業者トレーニングセンターで、災害時に町社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターの運営訓練が行われました。登録ボランティアや自治会など地域住民が参加し、コロナ禍での災害を想定したボランティア派遣の調整などを実施しました。



令和3年度宝くじ助成金で
備品整備

地域振興のための事業を通じて、宝くじの社会貢献を広報するコミュニティ助成事業を活用し、八ツ木自治会・祖母井自治会が備品整備を行いました。八ツ木自治会では夏祭りを利用してみこしやちょうちんを修理・新調し、祖母井自治会では祖母井コミュニティセンターのエアコンを設置しました。



はがの文芸

町文化協会では参加者を募集しています。
詳細は町民会館まで
☎028(677)0009

短歌

庭の本の剪定済みて通り見ゆ
登校する子と挨拶交わす
丸山 芳江(祖母井)

久しきのバスの旅にて深谷市へ
渋沢生れし年譜に見入る(渋沢栄一)
鈴木 みき(東高橋)

俳句

一家してすする音する晦日蕎麦
稲川 清子(与能)

妹に羊羹送る小晦日
大村 かし子(下高根沢)

川柳

朝ドラが終り一日動き出す

小林 正孝(祖母井)

何度でも暗くなるまで逆上り

山本 美枝子(稲毛田)

屋根よりも高くそびえし皇帝タリヤ
霜にも負けず気品漂う
佐山 美代子(下高根沢)

我が手より大きい柄の葉落ちて
ひよいと跨ぎて冬の山行く
岡田 ツヤ子(西水沼)

炬燵して種を明かせる手品かな
小林 元子(東高橋)

千し大根野州の風になぶられて
光岡 れい子(益子町)

※「町民俳句講座」参加者

乾杯と大きな声も出せず今

高松 イク(下高根沢)

運命と決めてしまえば楽になり

関口 みつる(宇都宮市)

※「お楽しみみ川柳」参加者



あなたの声を聞かせてね!
お便りお待ちしております!

●身近な出来事や町に関する要望・意見

芳賀町文化協会会長
駿河富夫さん(稲毛田)からの投稿

今伝えたい大切なこと! 日野原重明医師の著作を読んで 子どもたちに生きがいとは何かを教えるには、まず大人が知らなければなりません。自分の人生をどう生きるか考えるときに使う「生きがい」という言葉。自分の歩みを振り返って満足感を覚えているときに使う言葉です。人生の旅の道中に困難や不幸に遭遇しても自分が信じた道を進み、今日は幸せだったと言えるのなら、それは生きがいのある人生なのでしょう。生きること満足感を覚えること、日々を大切に生きることが肝心ですね。

高松イクさん(下高根沢)からの投稿

人には優しくしよう
ある日、友人とお茶を飲みながら「人には優しくしよう。相手も自分も心が温かくなり、気持ちも笑顔になります」という話をしました。相手の気持ちを受け入れなければ、いつか自分に返ってきて後悔すると思います。その気持ちを大切に年を重ねていきたい、そう感じたひと時でした。
「優しさの和む心で明日に生き」



高松イクさん(下高根沢)



はなさん(下高根沢)



穴戸スミ江さん(下高根沢)



鈴木モコさん(西高橋)